



平成 18 年度 第 3 回 階段委員会



第 3 期（12 月～3 月）が始まってすぐの日曜日（12 月 3 日）に、39 階段の内 33 階段の委員が出席して、第 3 回の階段委員会議が行われました。

都合のつかなかった階段委員が代理を出してきた階段もいくつかありましたが、その階段の方の誠意を感じました。

藤野理事長挨拶要旨

- ・ 11 月 19 日の防災訓練を中止したことについて、今回は特に避難時に支援を必要とする方々（高齢者・子供）と共に、無事に避難するというのが目的だったので、天候の情報を受けて延期としました。
- ・ 階段委員の方々は、組合発足 3 年目を迎えて、住民の意見を理事会、四役会に反映させるべく、双方向のパイプ役として大切な役割なので、よろしくお願いします。

主な議題

- ① 階段委員の役割
- ② 日常問題の情報交換、特に放置自転車の整理
- ③ 防災避難訓練の延期と、次回実施時期（19 年 3 月予定）
- ④ ときわぎ国領との第 2 回「懇談会」 12 月 9 日（土）実施
- ⑤ 年末一斉清掃 12 月 17 日（日）実施

自転車に関する件

1. 現在所有している自転車にはステッカーを貼ること。

また、今回の処理期間（12 月 16 日～20 日）は白い荷札をつけておいてください。ステッカーは 1 枚 50 円です（子供用も同様）

「ステッカーのはってない自転車は、ホ号棟住民以外の自転車である」

「白い荷札をつけていない自転車は処分してもよい自転車である」ということとなります。

2. 処分費用は大人用 1 台 630 円、19 インチ以下は 315 円です。

※ステッカーを貼ることについては、特に徹底してくださいという発言がありました。

防災避難訓練について

ホ号棟の居住者は65歳以上が3割、12歳以下が3割、12歳以上65歳未満は4割という現状です。

1. 当団地は、火災・台風の被害よりも、地震が心配なので今後とも地震対策として行うことが多い。
2. 1人で逃げられない人を支援しながら、逃げる訓練を目標とする。

地域力の向上をめざす

3. 延期して19年3月に予定している。日程が決まれば前回同様資料を準備し、階段委員会を開きます。
4. 今回は、246名が参加予定であった。

個人情報には慎重に扱わなければならないが、自分の階段にどのような災害弱者がすんでいるかは、それぞれの階段で相互にご近所情報として知っておいてください。

共用部分についての配慮

◆鳥のフンの問題

上階段の方は鳥が好きで、その下の階の方は鳥のフンで布団干しが出来ない。という問題がありました。

◆階段や玄関の入口に私物を置かないこと

ただし、1階入口の右側コーナーは、高齢者の手押し車、乳母車、幼児の自転車などは、階段で話し合っただけ許可している所もあります。それぞれに話しあってはいかがでしょうか？



以上の事項などで、相互の話し合いが難しくなっている所は、組合に来られて、理事を交えて話し合っただけはいかがでしょうか。

その他

介護用の車椅子、移動困難の方の車はどういう置き方をするか？
相互の生活の中で、理解ある解決が必要になりますがいかがでしょうか。

お知らせ

- ◆地域活動費・歳末募金の集金は12月11日～16日
 - ◆一斉清掃は12月17日（日）
- 以上について活発な話し合いが行われました。

次回の階段委員会は、3月に行います。